

コンテナ船および六甲コンテナターミナル見学会を開催

日本船主協会は、『海の日』特別行事実行委員会が20回目の「海の日」を記念して展開する「海でつながるプロジェクト」の一環として、この夏、「船ってサイコ～せんきょう夏休みキャンペーン」と銘打ち、船に親しんで頂くための様々なイベントを展開しています。

2015年8月1日(土)、日本郵船株式会社のご協力のもと、『コンテナ船および六甲コンテナターミナル見学会』を開催しました。

見学会に先立ち、日本郵船関西支店 堤支店長代理および日本郵船神戸コンテナターミナル井町所長よりご説明と注意事項の確認があり、ビデオによる全体説明、ターミナルビル4階からの見学の後、全員がマイクロバスに乗ってヤード内を見学し、最後に本船見学(船橋、居住区、機関室)と大変充実した見学会となりました。



記念撮影を行う参加者

引き続き当協会は、人々の日々の生活を支える外航船や内航船を広く知って頂くための活動を継続して参ります。



ビデオによるターミナル全体の説明

22名の参加者は、船の大きさや、エンジンの大きさに驚いた様子で、船上での生活や船員の仕事について数多くの質問をし、熱心にその説明を聞いていました。

また、ガントリークレーンやコンテナ荷役にも興味を持たれ、猛暑の中での見学会でしたが、現場で直接見ることで、海運の使命や海上輸送が日常生活に密着していることへの理解を深めていただけたようでした。